

日本医師会最高優功賞を受賞して



沖縄県医師会 会長 安里 哲好

この度、日本医師会最高優功賞を受賞し身に余る光栄に存じています。

今回の受賞は、都道府県医師会長在位6年と言う事であり、私個人の受賞ではなく、これまで医師会活動や地域医療活動を通してお支えいただきました会員の先生方、また、医師会役員として同じ方向を目指し行動を共にしてきた諸先生方を代表して私が受賞したものと受けとめています。ご指導ご支援賜りました皆様方に心より感謝申し上げます。

受賞式は、令和3年11月1日、日本医師会館で開催された日本医師会設立74周年記念式典並びに医学大会において執り行われました。当日は、日本医師会最高優功賞22名、日本医師会優功賞51名、日本医師会医学賞4名、日本医師会医学研究奨励賞15名が受賞されました。その他、白寿会員84名、米寿会員881名が慶祝を受けられました。

本会からは、川平稔先生（コザクリニック）が「医師会事業及び保健衛生活動に貢献した功



日本医師会設立74周年記念式典

労者」として日本医師会最高優功賞、白井和美先生（白井クリニック）が日本医師会広報委員として10年間にわたる功績が認められ日本医師会優功賞を受賞されております。

式典では、日本医師会最高優功賞を受賞された並み居る諸先生方がいらっしゃる中で、はからずも、小職が受賞者を代表して謝辞を述べる榮に浴しましたので、その原文を掲載させていただきます。



謝 辞

はなはだ僭越ではございますが、ご指名を頂きましたので、受賞者を代表いたしましてお礼の言葉を申し上げます。

本日は日本医師会設立74周年記念式典並びに医学大会において、日本医師会最高優功賞、優功賞、医学賞、医学研究奨励賞の授与、また白寿会員、米寿会員への慶祝など、それぞれに表彰を頂きましたことは、誠に有り難く身に余る光栄です。一同を代表して厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症との戦いの中で、とても大きな第5波は、多くの方々を飲み込み、多くの方々が生死を彷徨い続けました。中川俊男会長のもと日本医師会が先頭に立ち、全国の会員そして医療機関・医療従事者の昼夜を問わずのご奮闘のお陰で、第5波を乗り越え収束することが出来ました。心より深く感謝申し上げます。先進国の中で、感染者数が少なく、致死率も低くまた、ワクチン接種率が短期間で世界トップクラスに達したことは、国民そして国・都道府県・市町村行政の協力を得て地域医療に従事している会員全員のお陰でございませう。そのお陰で、本日を迎えられたことは、生涯心に残る記念の日となりますでしょう。しかしながら、新型コロナウイルス感染症第6波に向けて、感染拡大防止策の更なる強化や若い世代のワクチン接種率の向上、3回目接種の推進や診療所で処方出来る内服薬の早期実現、また、すべての新型コロナウイルス感染症患者に対する適切な医療の確保が強く望まれます。

コロナ禍でも明るいニュースが有りました。真鍋淑郎先生が「地球温暖化を予測する地球気候モデルの開発」でノーベル物理学賞に選ばれました。温暖化の影響か、台風の発生地域や進路が不確かな状態が続き、沖縄県本島を直撃することが極度に少なくなり、一方、福岡県に直接上陸し、豪雨土石流・河川の氾濫や先日の首都圏地震等の自然災害も多くなっています。新興感染症及び自然災害の際の情報共有や迅速な対応が出来る医療提供体制の構築が望まれます。

さて、国民皆保険制度の堅持、医師の働き方改革、臨床研修制度や専門医制度による医師の地域・診療科偏在の対策、地域医療構想における病床機能分化連携、そして地域特性を反映した地域包括ケアシステムの充実、また外来機能報告制度やオンライン診療の拙速な導入への対策など多くの課題が有りますが、中川会長を中心に執行部の先生方が一丸となって諸課題に当たられている事に、我々会員は心より感謝し敬意を払い、これからも全面的に応援してまいります。

私どもは、本日の受賞を励みとし、さらに一層の研鑽に務め、医学の振興と国民医療の向上に努力する決意を新たにしているところです。

結びに当たり、本日ご臨席の皆様のご健勝、ご多幸と日本医師会並びに日本医学会の益々のご発展を祈念申し上げ、お礼の言葉とします。

令和3年11月1日

受賞者代表
安里 哲好

最後になりますが、一昨年来、2年余にわたり新型コロナウイルス感染症に翻弄され、本来の医師会活動は充分には行えておりませんが、今後とも、コロナ対応に加え、会長就任時に掲げた

「県民と共に歩む医師会」「地域医療の更なる充実」「魅力ある医師会づくり」の三本柱を継続・発展させるべく最大限努めて参りますので、会員の先生方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

<主な経歴>

中部地区医師会

平成20年4月1日 一般社団法人中部地区医師会 会長
平成23年3月31日

沖縄県医師会

平成12年12月5日 社団法人沖縄県医師会 理事
平成15年3月31日
平成15年4月1日 社団法人沖縄県医師会 常任理事
平成24年3月31日

平成24年4月1日 一般社団法人沖縄県医師会 副会長
平成28年6月23日
平成28年6月23日 一般社団法人沖縄県医師会 会長

九州医師会連合会

令和3年7月1日 九州医師会連合会 会長

日本医師会

平成22年4月1日 公益社団法人日本医師会 代議員
平成30年6月23日 公益社団法人日本医師会 理事
令和2年6月26日